

公表

保護者からの事業所評価の集計結果

事業所名 保育所等訪問事業所 わかたけ ぐんぐん

公表日 2025 年 3 月 27 日

利用児童数 2025 年 3 月 7 日 回収数

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1	訪問支援に使用する教具教材が整えられていますか。	4	1		2	・見たり、聞いたりした事がないので、 わからない ・写真や手作りの教材を準備してくれた	情報の提供に努めます
	2	プライバシーに配慮された面接室等が整えられていますか。	5	1		1		プライバシーに配慮した面談室を 検討します
	3	事業の目的が適切に説明されていると思いますか。	7					継続して実施します
	4	保育所等訪問支援の頻度や時間について、相談の上決定されていますか。	7				・訪問先と連携を取って決定してくださ り助かります	継続して実施します
適切 な 支 援 の 提 供	5	こどもの状態に応じた支援が提供できる職員（職種や人数）体制だと思いますか。	6		1			継続して努力します
	6	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	7				・専門リハスタッフからの評価や対応が 心強い	継続して実施します
	7	こどものことを十分に理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、保育所等訪問支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	7				・今必要な支援について適切に作成して くれている	継続して努力します
	8	保育所等訪問支援計画（個別支援計画）には、訪問先施設や担任等の意向が盛り込まれていると思いますか。	7				・訪問先からのリストを取り入れてくれ て対応してくれている	継続して実施します
	9	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の提供すべき具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	5	1		1		継続してガイドラインを踏まえ具体的な 支援内容を設定していきます
	10	保育所等訪問支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	7					継続して実施します
	11	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先施設に配慮した支援が行われていると思いますか。	6	1			・予定・時間帯・訪問先と双方で合わせ て 訪問してくれるので助かっている	継続して配慮します
保 護 者 へ の 説 明 等	12	事業所を利用する際に、運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	6	1				継続して実施します
	13	「保育所等訪問支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	7					継続して実施します
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行なわれていますか。	2		2	3		
	15	必要なときにこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況、課題について共通理解ができていると思いますか。	7				・通所やリハ時間で情報交換が出来てい る	継続して実施します
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	4		2	1	・面談は行っていないが、通所やリハ 中に話せている	定期面談等の実施に関しては検討させて 頂きます。常に声を掛けて頂きやすい 対応に努めます
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	7				・家庭での様子も聞きながら、寄り添っ てくれている	継続して実施します
	18	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	6		1			再度周知を図り、ご相談があれば迅速な 対応を心掛けます
	19	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	7					継続して努めます
・	20	事業所は、訪問先施設からの相談等に適切に応じ、必要な助言と支援が行われていると思いますか。	7				・要望を良く取り入れて実施してくれ ている	継続して実施します

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	保育所等訪問支援事業所 わかたけぐんぐん		
○保護者評価実施期間	2025年2月3日 ～ 2025年3月11日		
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	8名	(回答者数) 8名
○従業者評価実施期間	2025年 2月3日 ～ 2025年 2月26日		
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	8名	(回答者数) 8名
○訪問先施設評価実施期間	2025年2月12日 ～ 2025年3月5日		
○訪問先施設評価有効回答数	(対象者数)	8名	(回答者数) 7名
○事業者向け自己評価表作成日	2025年3 月14 日		

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・各専門リハビリスタッフの派遣（利用者の担当） 信頼関係の構築・利用者熟知出来ている	利用者の担当リハビリスタッフを派遣している 訪問先・保護者と連携 ・事前に課題・お困りについて聴取 ・訪問先の都合を優先して日程を調整している	継続して訪問先と連携して支援する しっかりアセスメントを実施する リハビリ中 訪問先での様子等聞き取りも実施する
2	・リハビリ時間の 保護者同席で情報が共有しやすい	訪問実施前後に保護者との情報共有	継続して保護者と連携して支援する
3	リハビリ見学随時受け入れ実施	リハビリ場面の見学を提案 保育所等訪問先や他事業所の職員さんへの推奨している	継続して連携して支援する

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	リハビリ業務兼任	リハビリ業務兼任で（他利用者との）調整が必要	継続して 支援する
2	リハビリ担当児が多い為 訪問が多くなると、他利用者のリハビリに影響が出る	訪問が多いと他利用者のリハビリに影響が出る	リハ課職員間で協力した対応を図る
3	保育所等訪問専任ではないので、会議等への参加は難しい	出席する自発管が情報を収集し参加しているが、質問や課題等については持ち帰り検討している	継続 要検討

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		わかたけ　ぐんぐん		公表日			2025　年3　月　27　日		
		チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと思われる点など	課題や改善すべき点			
環境・整備・運営	1	訪問支援に使用する場合の教具教材は適切であるか。	8		事前に相談内容を確認をしている為、必要な物品の準備は可能。実場面で使用している訪問先の備品を使用するので問題はない。	継続して事前確認、準備を行う。 必要な物に関しては、購入やリハ課と共同も視野に入れる。			
	2	利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。	6	2	訪問専任ではないので、リハ業務との兼ね合い等で利用希望者に対し制限がある。 (利用回数や希望日の変更等)	リハ業務・リハスタッフとの調整が必要である。又、配置数はリハの種類別に考えると負担、偏りもある為要検討			
業務改善	3	業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	5	3	目標の共有や不明点はその都度確認している	定期的に振り返り、再目標設定等を共有する機会も設けたい。			
	4	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	7	1	困り感を皆で共有し、改善する努力をしている リハの際に確認、報告を行っている	リハの際に確認、報告を継続する 今年度より評価実施。保護者評価を共有、改善に繋げていくように務める。			
	5	従業者の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5	3	訪問後に口頭で報告している 負担が大きいと感ずる事もある	定期的に意見交換や情報収取を行い 必要であれば業務の改善に努めたい			
	6	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	2	6	利用者個々の相談支援専門員の評価や保護者のご意見を傾聴する機会に参加している	相談支援専門員の評価や保護者のご意見から、検討事項に関しては、協議を実施している			
	7	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	2	6	虐待や感染、疾患に対する研修会は院内で勉強会を実施している	要検討			
適切な支援の提供	8	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を作成しているか。	5	3	利用者と保護者のニーズから、お困りに対し課題が解決出来るように、計画書の作成に努めている	支援計画は自発管が立案している。課題の確認や共有する機会の設定が必要			
	9	保育所等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	7	1	作製に当たり 保護者のニーズや課題の抽出 具体的支援方法などを自発管と担当職員が確認出来るように努めている	ニーズ、課題確認等を共有する場を設定し 利用者の最善の利益を考慮した計画書の作成実施に努める			
	10	保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者等と連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。	7	1	事前に聞き取りを行い計画書に反映している	継続して連携を図っていく			
	11	保育所等訪問支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	8		実施可。継続して実施していく	実施可。継続して実施していく			
	12	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	3	5	現時点ではツールやフォーマルなアセスメントやインフォーマルなアセスメントツール等の使用無。行動観察等により確認している	現時点では使用していないが、今後市販のアセスメントツール等も検討していきたい			
	13	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されているか。	3	5	ガイドラインに沿っているか？ ガイドラインの説明を受けしていない ガイドラインの把握不足	ガイドラインの周知を図る			
	14	保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	8		利用者・保護者・訪問先・その他が共有できる事項を計画し支援出来ている。	継続して連携を図っていく			
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	6	2	計画書作成時内容を確認どう支援するか 口頭で共有、確認してから訪問している。 事前の打ち合わせ等の時間の確保難しい	事前の打ち合わせ等の時間の確保 継続してチームで連携を図り支援していく			
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	7	1	口頭で共有、その後実施記録に記載共有する	振り返りの時間確保が難しい　要検討			
	17	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重して支援を行っているか。	8		適切に実施出来ている	実施可。継続して実施していく			
	18	毎回の支援に関して、記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善に繋げているか。	8		支援後実施記録書に支援内容や課題、今後の方向性等を記録。次へ活かせる様に務めている	継続していく			
	19	定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育所等訪問支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	4	4	リハ場面で保護者からの意向確認や担当児発管がモニタリングを実施。必要に応じ見直しを実施している	リハ担当と自発管の情報の共有が課題			

関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	1	7	他の業務との兼ね合いで参加が難 自発管が出席	情報の共有が課題
	21	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	5	3	可	継続して連携していく
	22	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	5	3	実施出来ている 訪問や見学に來所してもらう等の連携も図っている	継続して実施していく
	23	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等に助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	1	7	外部研修への参加は出来ていない	自己研鑽に努め、勉強会等へ参加している
	24	(自立支援)協議会子こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。		8	参加無	要検討
	25	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達状況や課題について共通理解を持っているか。	7	1	リハビリ中に情報を共有、共通理解を図っている	継続して実施 共通理解を図っていく
	26	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。		8	実施無	現在の所実施は考えていません
保護者等への説明等	27	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	1	7	自発管が実施している	リハ担当は実施していない 運営規定等について周知していく
	28	訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。	6	2	事業の趣旨や目的等については自発管が説明	ガイドラインを周知、訪問先へ適切な説明が出来るように努める
	29	保育所等訪問支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	8		利用者、保護者の意向、サービス等利用計画を考慮の観点を踏まえ作成している。 実際には立案後に確認、承諾を得ている	立案後見直しが発生したら、直ちに修正する
	30	「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。	6	2	同意は得られている	継続して実施する
	31	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	8		リハの際に行っている	継続して支援していく
	32	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機軸を設ける等の支援をしているか。		8	実施無	現段階では計画なし
	33	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	7	1	相談やご意見に対しては迅速、適切な対応に努めている	継続して務める
	34	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。		8	実施無	現段階では計画なし
	35	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	8		留意している	継続して留意する
訪問先施設への説明等	36	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	8		留意した支援に務めている	継続して配慮した支援に努める
	37	訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。	8		事前に時間の調整時に相談内容について確認 的確に助言が出来るように準備していく様に心掛けている。リハ時の際に確認する事も。	継続して的確な支援・助言が出来るように 事前の調整等に務める
	38	保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。		8	担当者がTEL等で確認している 保護者から情報収集もある	訪問後や定期的に情報交換を図る必要がある
	39	保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。	8		自発管が実績報告書を作成し実際の支援内容や課題、今後の方向性などを書式にして共有を図っている	リハの際に情報共有している
	40	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	8		留意している	継続して留意して対応していく

非常時等の対応	41	訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか。	8		丁寧な対応に努めている。 専門的視点から分かりやすく、アドバイスを実施している	継続して実施していく
	42	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	2	6	当センターのマニュアルを活用 年2回訓練を実施している 訪問先では訪問先のマニュアルに従う	継続して 周知・訓練を実施していく
	43	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	1	7	安全計画の作成が課題 安全について部署内で要共有	安全計画の作成 安全について部署内で情報を共有・確認周知の必要性有
	44	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	5	3	部署内で共有、検討実施 保育所等訪問に特化した共有無	部署内で共有、検討実施
	45	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	5	3	センター内で虐待防止について年2回研修有 必須研修	継続 研修会への参加
	46	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	5	3	児童発達支援計画書に記載がない 保護者へ確認した事がない	児童発達支援計画書に記載 安全保護について保護者へ説明する

公表

訪問先施設からの事業所評価の集計結果

事業所名

公表日 令和2025 年 3 月 27 日

保育所等訪問支援 わかたけぐんぐん

利用児童数 令和7年 3 月 25 日 枚収数

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
1	訪問支援員からの助言や説明は、具体的でわかりやすく、取り入れやすいものですか。	8			・提案して頂いた内容がすぐに実践できて良かったです。 ・支援の仕方、専門的アドバイスで助かった	・継続して訪問先との連携を図り事前の情報交換や課題について解決できるように努めます
2	訪問支援員の支援に対する知識・技術等に満足していますか。	8			・質問に対し、改善点や対応等方法を教えて頂きました ・適切な支援方法を教えてもらいました	・継続して連携を図り、情報の提供やお困りに対し助言を実施します。
3	訪問支援員は質問に対して、適時・適切に回答してくれていますか。	8			・訪問の際回答してくれたり、持ち帰り後日詳しく教えて頂く事が出来ました ・具体的な説明 分かりやすかったです	・適切、具体的に分かりやすくお答え出来るように努めます。
4	保育所等訪問支援を利用したことで、課題や困りごとが解消または軽減されましたか。	7	1		・様々な課題と一緒に考えて頂いたことは大きかったです ・課題改善に繋がりました	・訪問の頻度等に課題があります 検討、調整して個々のお困りが軽減できるように継続して支援していきます
5	事業所からの支援に満足していますか。	7	1		・定期的に連絡調整頂き助かりました 情報の共有が出来た事 訪問支援が利用出来た事に満足です・回数を増やして欲しい	・訪問の頻度等に課題があります 検討、調整して個々のお困りが軽減できるように継続して支援していきます
その他のご意見					ご意見を踏まえた対応	
・生活や行事等参加方法や支援の手立てとしてとても役立ちました ・介入前の情報交換や直接介助方法を体験した事で安心して支援する事が出来ました ・利用のタイミングやスケジュール調整の課題はありましたがその都度適切に助言、説明して頂きとても助かりました ・術後の対応等不安がありましたが、具体的な提示により不安が軽減しました ・訪問支援を受ける機会を増やして欲しい ・訪問支援を通して情報を共有した事で生活が安定したものだったのかと思います ・専門家のアドバイスを求める機会を増やして欲しい					・継続して訪問先の皆様と情報を交換等連携を図り、利用者個々のお困りや課題について一緒に考えていきます。 ・訪問の際には具体的に分かりやすく丁寧、適切を心掛けます ・訪問の頻度に関しては、課題が多いですが、今後検討調整が必要と考えています ・今後も利用者の方々、ご家族に寄り添い、訪問先の皆様と連携して おひとりおひとりのお困り、課題解決に務めて参ります。 何かございましたら、いつでもお声を掛けて頂けますようよろしくお願い致します	